

令和2年度 事務事業評価(令和元年度実施事業事後評価)シート / 令和3年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

整理番号 013

1 事務事業の基本情報										位置付けられている計画等または該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。				
事務事業名	母子・父子・寡婦福祉事業費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算	会計名	一般会計	款	項	目	事業
担当部	保健福祉部	担当課	子ども課	担当係	支援係									
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市子ども子育て支援事業計画)				根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称:)								

2 事務事業の概要										予算事業全体について記入して下さい。				
対象	市内に住所を有する母子家庭・父子家庭			内容・手段										
目的	ひとり親の方々が生活や子育てに前向きになっていけるよう、親子の触れ合いが豊かなものとなるような環境を整えるために、同じ不安や悩みを持つ同世代の方々や、同じ経験してきた先輩の方々や交流を持つ場を提供し、研修会やセミナー等で他市町村との情報共有も図りながら、行事やイベント等市母子福祉会と協力しながら支援活動が継続的にかつ活発に行っていく。			ホームページや広報等を利用したり、児童扶養手当申請時に事業の案内を行う。内容としては、ひとり親家庭を対象とした親子の集い、チャレンジ教室、クリスマス会、新入学児童入学お祝い会などを実施し、親子の触れ合いの場や、同じ境遇の親子が交流を持つ楽しい環境の場の提供をしていく。										

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標の設定が困難な場合は、文言目標でも結構です。なお、設定が困難な事業は空欄とし、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。				
指標名	母子寡婦福祉会会員数の維持	単位	人	目標値	73	目標年次	令和5	年度	指標及び目標値設定の考え方 (または設定できない理由)					
										望ましい状態を維持させるためには、主体となる母子寡婦福祉会の会員を維持していくことが必要。				

4 事務事業の実績 ①																			
平成29年度					2年間の主な事業内容(実績)														
決算額					前年度(平成30年度)					今年度(令和元年度)									
376,120	円	内訳	特定財源	0	円	①親子の集い 春・夏1回(ひたち海浜公園・ディズニーランド)	①親子の集い 春・夏1回(かみね動物公園・ディズニーシー)	②チャレンジ教室(親子でピザ作り)計画・開催	②チャレンジ教室(親子料理教室)計画・開催	③ふくしまつりイベント計画準備・参加	③ふくしまつりイベント計画準備・参加	④クリスマス会での親子交流計画・参加	④クリスマス会での親子交流計画・参加	⑤親子いちご狩り 触れ合いイベント計画・開催	⑤親子いちご狩り 触れ合いイベント計画・開催	⑥母子寡婦福祉大会への参加	⑥母子寡婦福祉大会への参加	⑦役員会・総会の開催	⑦役員会・総会の開催
					80					人									
(住民一人あたりの行政コスト)					6					円									
平成30年度					令和元年度														
334,190	円	内訳	特定財源	0	円	⑦母子寡婦福祉大会への参加													
					309,240					円									
目標に対する実績値					72					人									
(住民一人あたりの行政コスト)					5					円									

5 担当課評価 ②										実施したことによる成果や課題を記入してください。				
成果	目標どおり													
成果内容分析	ホームページや広報等の案内により周知されてきているほか、会員からの声かけ等でイベントに参加し会員になる方もいるが、子供の年齢が上がりイベント参加が難しくなり退会されていく方もいるため、会員の増まではいわず維持している状況である。													
課題	発足当時は配偶者死亡による寡婦の会員が大半であったが、現在は離婚などの自己都合により母子・父子になる方が大半であるため、対象の児童も乳幼児が多くなってきている。ニーズに合わせた支援や参加しやすい取り組みを検討していく必要がある。													

6 担当部長評価 ③										担当部長で協議のうえ、評価してください。				
事務事業の方向性														
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止														
評価理由	時代の変化に伴って、ひとり親を取り巻く環境は、多様化・複雑化してきている。そのため、相談や自立支援または子育てに関することが求められ、行政もその対応に重点を移行する必要がある。そのつなぎ役として、母子寡婦福祉会の役割も重要となってくるため、現行どおりとした。													

7 実施計画 ④										今後3年間について、何をどの程度実施していくか具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。					
年度	令和2年度					令和3年度					令和4年度				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●親子の集いの計画・参加 ●チャレンジ教室の計画・開催 ●親子イベント等交流の場の計画・提供 ●ふくしまつりイベント計画準備・参加 ●小学校入学児童対象の入学お祝い会での交流の場の提供・開催 ●行事・イベント参加時のアンケート実施 					<ul style="list-style-type: none"> ●親子の集いの計画・参加 ●チャレンジ教室の計画・開催 ●親子イベント等交流の場の計画・提供 ●ふくしまつりイベント計画準備・参加 ●小学校入学児童対象の入学お祝い会での交流の場の提供・開催 ●行事・イベント参加時のアンケート実施 					<ul style="list-style-type: none"> ●親子の集いの計画・参加 ●チャレンジ教室の計画・開催 ●親子イベント等交流の場の計画・提供 ●ふくしまつりイベント計画準備・参加 ●小学校入学児童対象の入学お祝い会での交流の場の提供・開催 ●行事・イベント参加時のアンケート実施 				

8 行政改革懇談会(市民)の意見									
担当部長評価のとおりでよい。ひとり親世帯を取り巻く環境が多様化・複雑化している現状において、重要な役割を担う事業である。様々な家庭に寄り添い、ニーズに合った支援事業を展開していただきたい。									

9 最終評価(行政改革推進本部) ⑤										事務事業の方向性				
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止														
評価理由	今後は、イベント重視から相談業務や自立支援に向けたひとり親のニーズに対応する支援事業を検討しながら事業を進めていただきたい。													

10 事務事業の改善点と理由 ⑥										実施計画のみ作成する場合も記入してください。								
事業内容																		
成果指標	母子寡婦福祉会会員数の維持	単位	人	目標値	73	指標名	母子寡婦福祉会会員数の維持	単位	人	目標値	73	指標名	母子寡婦福祉会会員数の維持	単位	人	目標値	73	
予算額	歳出	計	354			千円	歳出	計	354			千円	歳出	計	354			千円
		特定財源	0			千円		特定財源	0			千円		特定財源	0			千円
	歳入	一般財源	354			千円	歳入	一般財源	354			千円	歳入	一般財源	354			千円
		計	354			千円		計	354			千円		計	354			千円